

# 新型インフルエンザ・高病原性鳥インフルエンザに備えて

健康エクスプレス No. 71

交通網の発達是世界中を身近にしましたが、同時に感染症の伝播も早まりました。2009年も新型インフルエンザが世界を巡っています。今回は新型インフルエンザ・高病原性鳥インフルエンザについてご紹介します。

## 新型インフルエンザとは、高病原性鳥インフルエンザとは

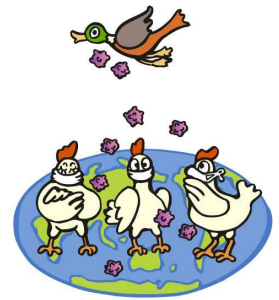
### (1) 新型インフルエンザ

主に気温や湿度の低い時季に流行する季節性のインフルエンザは、原因となるウイルスの型がほぼ解明され、治療薬と予防ワクチンによって流行への対策は可能となっています。しかし、1920年代に発生した「スペインかぜ」のように、過去に流行した型とは異なるインフルエンザウイルスが突如発生し、数十年に一度の大流行が現在でも起こっています。

なぜ新型インフルエンザが発生するのでしょうか。インフルエンザウイルスには、人ばかりでなく豚、馬、鶏、鳥(野鳥・鴨)、鯨、アザラシなどのそれぞれの動物に特有なウイルスの型があります。基本的に異種類の動物には感染しにくいウイルスなのですが、まれに異種類の動物間での感染が起こります。2009年前半から世界で多数の人が感染している新型インフルエンザウイルスは、本来豚の間で感染しているインフルエンザウイルスと考えられています。このように人以外の動物に感染するインフルエンザウイルスが何らかのきっかけで変異して人に感染し、ウイルスが人体の中で人から人へ感染しやすい型へと、また更に変異したものが新型インフルエンザ(ウイルス)です。新型インフルエンザは免疫を持つ人が少ないために一気に感染が広がり、発病する確率が高くなります。インフルエンザウイルスが世界中に伝播し、感染者や患者が爆発的に拡大することを「(インフルエンザ)パンデミック」と言います。

### (2) 注意が必要な高病原性鳥インフルエンザ

上記のように鳥がインフルエンザウイルスに感染し、ウイルスを保持していることがあります。鳥のインフルエンザウイルスのうち高病原性鳥インフルエンザ(H5N1型)が2003年頃から流行して世界中の多くの鳥が感染し、飼育している鶏や鳥にも感染するケースが増えてきました。さらに人もこのインフルエンザウイルスに感染し、世界中で250人以上の死者が報告されています。「高病原性」という名称は強い毒性があり致死率の高い性質のウイルスであることを示しています。現時点で高病原性鳥インフルエンザは人から人へ感染しにくい型なので、新型インフルエンザには該当しません。しかし、強い毒性と感染力があるため、もし人と人との間で感染する新型インフルエンザに変異すると、非常に危険であると推測されています。また鳥から人への感染が実際に生じているので、新型インフルエンザに変異する可能性があるウイルスと考えられています。そのため、現在、WHOをはじめとする世界中の保健機関がこの高病原性鳥インフルエンザの感染状況に監視の目を光らせています。



## 新型インフルエンザ・高病原性鳥インフルエンザへの対応

### (1) 感染したと思ったら

右表はインフルエンザウイルスに感染したときの主な症状です。新型インフルエンザや高病原性鳥インフルエンザが人から人に伝染しやすい型に変異したなどの感染拡大しておりますので、右表のような症状がある場合はお近くの保健所に相談し、指示を仰ぎます。インフルエンザに感染していると判定診断された場合は、患者やその家族はなるべく他の人との接触を避け、感染を拡大させないように努める必要があります。インフルエンザの治療には、オセルタミビル(タミフル)とザナミビル(リレンザ)という医薬品があり、国レベルでの備蓄が進んでいます。子供、お年寄り、持病のある人は速やかな治療が必要です。

発熱38℃以上

+

せき、たんが出る
体がだるい
吐き気、嘔吐する
腹痛、下痢がある
筋肉痛、関節痛

### (2) 予防のために

新型インフルエンザの発生が確認された場合、まず私たちがすべきことは、帰宅時の手洗い、うがい、洗顔の励行です。さらに感染が拡大した場合には、外出時にはマスクやメガネ(ゴーグル)、手袋の着用をお勧めします。国としても新型インフルエンザの発生に備え「プレパンデミックワクチン」を備蓄しています。これは高病原性鳥インフルエンザウイルスが新型インフルエンザに変異する可能性を予想して、そのウイルスを用いて製造されたものです。しかし、固有の新型インフルエンザウイルスに有効な「パンデミックワクチン」は実際に流行しているウイルスが特定されないと製造できません。そのため、発生から短期間にワクチンを開発・製造する手段が現在研究されています。新型インフルエンザおよび高病原性鳥インフルエンザの発生情報は厚生労働省のホームページで確認できます。

《皆様の安心と安全のプレイントラスト(専門顧問グループ)》

株式会社ヤシロエージェンシーリミテッド 担当：八城一浩

〒107-0052 東京都港区赤坂3-1-2 TEL:03-3582-4511